



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話聞いて、想像してみたら、とても嫌な気持ちになった。今までいた人がしばらくしたらいなくなっていたり、人間が人間じゃなくなて、自分がそこにいたら、何もできなくなて、お荷物の状態になっていると思う。自分はアメリカが広島と長崎を選んだのは、崖ぶちの日本を絶望のどん底に叩き落とすことだと思った。でも、本当の理由はそうではなくて、破壊の成果を調べるためと知った時はなるほどと思った。でも、この破壊の結果で、アメリカ、日本、そしてそれ以外の国々も分かったことがあるはずだ。それは「原子爆弾」という物はこの世に産み出してはならない物だということだ。だから、69年前の悲惨なこの出来事を、繰り返してはならないと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回受けた『7000℃の少年』の授業は、私にとって心に残る授業となりました。前から原爆の事をくわしく知りたくて、10月に広島に行く予定だったのですが、台風で行けなくなってしまったので先生に教えていたたいて、この授業をずっと楽しみにしていました。授業では池田義三さんの実体験から原爆が落ちるまでから、落ちてからの対応、また原爆の仕組みや勢力までくわしく教えていたたけました。お話の中、「体が焼け、皮が剥がれた」という表現が多々でてきました。今では考えられない状態でおそろしく、原爆の悲惨さがとても強く感じられました。私は今回の授業を受けて、広島だけでなく、戦争で被害を受けた方々や原爆で今もなを後いしょうに苦しんでいる方々がいると知り、今も、そしてこれから、戦争は絶対にしてはいけない事だと改めて思うことになりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆がとてもおそろしいと思いました。そして同じ人間がこのような物を造るなんて悲しいことだと思いました。何一つ罪のない人が原爆にあって苦しく、悲しい思いをしながら命を落としてしまいました。けれどもどんな姿をしていても一しょうけんめい一分一秒たりとも生きようとする人をほこりに思います。本当にひどいと思います。たかが一つのばくだんで何万人もの人が命をたってしまったのだから、私はそんな何人の命もうばってでも土地をほしいとは思いません。ばくだんを落とす理由が分かりません。私も私の命「生きてる時間」を大切にしたいと思いました。そして「原爆」これは原実なのでちゃんと向きあっていこうと思います。そして最後に原爆は生してはいけないと思います。なぜならどうせん原爆を落とされた方もいやな思いをするし、落とした方も必ずしもいい思いはしない、つまりみんながぎせいやになりみんなが苦しむからです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この授業を受けて、改めて原爆の恐ろしさを知りました。広島に原爆が落とされた時のDVDを見て、もしこれが東京に落ちていたとしたら、今の東京はなかつたんじゃないかと、不安になり、それに、原爆先生のお父さんの話を聞いて、私がもし死体を探すのを手伝い、死体を運んでくれ、と頼まれたら、途中であきらめてしまうと思いました。そして、皮ふが大きなやけどではがれ、肉が見えている状態でも、「助けて下さい」と言っている人は、そういうな勇気をもっているなと思いました。なので、このような人達は、「まだ生きたい」という強い願いがあることも感じられました。

この原爆で、14万人の人が亡くなり、被爆者も24万人という数の人がいるような、大規模な戦争の悲劇であることを知り、もうこのようなことは起こしたくないと思いました。そして、1度、原爆ドームへ行って、原爆のすごさを、感じてみたいと思いました。

7/15で正解です。とてもおもしろかったです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

あらためて戦争・原子爆弾の恐ろしさを知りました。原子爆弾のまわりの熱さは7000℃、中心部は、100万℃と太陽よりも熱くとても人は生きてられない温度だと分かりました。それで痛み、苦しみ、悲しみにたえた人たちはとても尊敬します。私なら痛み、苦しみ、悲しみにたえることはできないと思います。あと話を聞いて命を守られてるありがたみを前より思う事ができました。いつまでも守られている命は無く、自分自身で生きていることの大切さを分かっている人は守れるのかなと思いました。だから私も命を自分で守れる強い人間になりたいです。

もしも一瞬で自分の住んでいる所が消えてしまったりなどとても考えられません。もう『戦争』ということをや日本だけではなく世界からなくしたいです。そして二度と戦争をおこさないためにこの話、戦争の恐ろしさを多くの人に伝えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

先生のお話をきいて、原爆を投下された時はとても悲<sup>かな</sup>しい事だと思<sup>おも</sup>いました。

広島<sup>ひろしま</sup>の人口は35万人で、その中の14万人の人は、原爆により<sup>や</sup>りこ<sup>ら</sup>れ<sup>ら</sup>れている事<sup>こと</sup>が、とても悲<sup>かな</sup>しいだ<sup>ん</sup>と感じました。

感じ<sup>かんじ</sup>た事は他にもたくさんありました。

池田義三<sup>いけだよしみぞう</sup>さん(お父<sup>ちち</sup>さん)が原爆ドーム<sup>げんばくドーム</sup>へ行った時に「ほ<sup>ほ</sup>そつづ<sup>つづ</sup>ば<sup>ば</sup>いた一言<sup>ひとこと</sup>、「こんな<sup>こんな</sup>にきれいで<sup>きれいで</sup>はない」という言葉<sup>ことば</sup>が、とても印象<sup>いんげう</sup>に残<sup>のこ</sup>る言葉<sup>ことば</sup>でした。

「本当<sup>ほんとう</sup>はも<sup>も</sup>とも<sup>とも</sup>とかわい<sup>かわい</sup>そうだけ<sup>だけ</sup>れど<sup>れど</sup>やけどの<sup>あ</sup>あとなど<sup>など</sup>がひど<sup>ひど</sup>かた<sup>かた</sup>の<sup>で</sup>はないの<sup>で</sup>はないだ<sup>らう</sup>か。」

そのような事<sup>こと</sup>を私は考<sup>かんが</sup>えました。そして、それを頭<sup>あたま</sup>で思<sup>おも</sup>い<sup>い</sup>うか<sup>か</sup>るとなみだ<sup>なみだ</sup>が<sup>で</sup>そう<sup>そう</sup>でした。

他にも、原子爆弾<sup>げんじばくだん</sup>による人々<sup>ひとびと</sup>への非害<sup>ひがい</sup>の話<sup>はなし</sup>を聞いた時<sup>とき</sup>、本当<sup>ほんとう</sup>になみだ<sup>なみだ</sup>が<sup>で</sup>て<sup>て</sup>きます。

「熱線<sup>ねつせん</sup>では、地上<sup>ちじょう</sup>が3000℃にもなり、熱<sup>あつ</sup>くてみんなもが<sup>もが</sup>いていたの<sup>で</sup>はないだ<sup>らう</sup>か、「衝撃波<sup>しょうげいば</sup>では、ものすごい速<sup>すみ</sup>さ<sup>さ</sup>で何事<sup>なにこと</sup>だと思<sup>おも</sup>ったの<sup>で</sup>はないだ<sup>らう</sup>か。そして、「放射線<sup>ほうしゃせん</sup>では、多量<sup>たりょう</sup>にあび<sup>あ</sup>びて、



じゅこ  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この言葉を聞いてすごく悲しい言ふたなと思  
いました。今は、こゝろに平和のこゝろにすこしだけ昔なだ  
けなのに戦争かあったんたななと思いま  
した。人々は、化物かみたいになつて、ひふは、  
はかぬ生かすごつた夫のかなと言ふを聞いてい  
るときはすと考がえていました。ぼくたつたらすくに  
その場所からにけていたと思います。あつたな  
ら20才で仕事に行くのに17才で仕事をするの  
はなせつたのかなと思ひましたし、ものすごくいとま  
うかたつた夫のかなと思ひました。  
火災をふせくために家をこおして家はとんとん  
なくなつたときもきもちをぼくは、しいたいなと思  
いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この話をきいて、原子爆弾のおそろしさ、戦争のおそろしさが改めておもいしりました。

兵たいさんがひ、して助けようとしていても助けようとしている人のひふ、がはがれてすべ、て落ちてしまい、助けられない状態、で、進もうとしても全身をやけどしてわきがすれて痛いたため腕を上げたまま道をうめるひ爆者でうまく進めず「助けて...助けて...」と言われても何をしたらいいのかわからなくな、てどんどん進むと、原爆で死んでしま、た人たちの数々、死体のしりぞろ日、4日もしてくると死臭がしはいたりしてしま、うことなど原爆のひがいしゃ、はひ爆者だけではなく兵隊さん、そのひ爆者の遺族、日本人のみんながひがいをうけ、心に大きな傷を受けた事にきづきました。

語り手がとんとん歳をわいてい、るので僕達が伝えてい、く必要があると感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが、池田眞徳先生の特別授業を受講して思ったことはいくつかあります。一つ目はもうすでに日本が早くこうかくしていれば広島と長崎にも原子爆弾がおとされずに済んだんじゃないかと思いました。理由はいくらアメリカでもこうかくした相手に、原子爆弾おとすとはないと思っただからです。しかし日本軍がこうかくしたのは、広島に原子爆弾がおとされてから9日、長崎におちてから6日たっ、これからでした。なぜ最、と早くこうかくしなからたのか不思議に思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の特別授業をうけて原爆はとってもおそろしくてすごい物だと言うことがあらためて分かりました。

リトルボーイというはくたんが、600m上で直径200mほどの大きさになりそのまん中の温度は100万℃もある。それでとてもびっくりにして地上の温度は3000℃もあってまきこまれた人達はあつくてあつくてたえきれなかったところが、一人にして人がきえてしまっておそろしくて、とてもこわかったです。

いまぼくたちが戦争のない国に生まれてこれたのも兵隊さんたちがせくなった人たちのおかげだ。なあと思うと本当にいまが幸せでとても感しゃしています。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ほくはこの原爆先生の話しをきいて改めてこわいなと思いました。

理由は、原子爆弾の表面温度が $7000^{\circ}\text{C}$ 太陽の表面温度より高いと、いうのを聞いてとても暑っいななと思いました。そして川の水までもかわりてしまう原子爆弾の力はとてもすごいななと思いました。

ウラン1kgで広島が燃焼してしまうのを聞いてとても力が強いと思いました。

ウランが60kgもあたらもってひどいことになっていったななと思いました。

ひどいからほろほろになってしまうくらい

すごい強くてはか力があつたのななと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはあらためて戦争のおそろしさを実感しました。広島市人口が35万人いるなかの24万人が被爆者で14万人が亡くなってしまってとても残念です。池田さんは実際は現場に行かずに戦争の恐しさを知ってしまうのがかわいそうな気がします。あんなに怖い爆弾がとんで来て数人でも生き延びてくれたらいいと思います。もしぼくが現場にいたらきっと助けてくれたかもしれません。いっほ問題がえれば死なせてほめたかもしれません。ぼくは今幸せにすごせてとてもほこりにおもいます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受けて、色々なことがわかりました。

原子爆弾を受けた人々の言葉、様子、

身ぶり、手ぶりなどがすごく想像できました。

実際に、原子爆弾のビデオを見ましたが、60年前にこんなひどい

ことがあつたことは考えられない

です。想像はできたけれど、実際の姿

はみれていないので、ぜひ、原爆ドーム

に行つて、みてみたいし、被爆者の

気持ちも感じられたらいいなと思います。

まず、太陽が600mに来て、その熱さ+1000℃

の熱い原子爆弾がふつてくるなんて、

考えるだけでいやです。先生の授業を受け

てもよいけれど、なりました。広島の人々の

悲しい思いを一生涯忘れません。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受けてから約60年前のまだ戦争を受けて人がいるのほど遠いときに、原子爆弾というおそろしいものが広島と長崎に投下されたなんて考えられません。原爆がおそろしいとあかたのは、表面温度が7000℃で太陽より熱く、それが600m以上あり、そのせいでほとんど真上ね。せんで人が水分が沸元衝撃波でこたされおこたたなく消えるのかわりにいる人全員が死ぬし、外にいたくても高ねつせいでしう死するので本当にいづくのようなおことでおそろしく、もうこんなことかおきてほめぬのと思いましたが、しかも、死亡率40%で放射のうで今でもいづくのようたあかた、いづくのこともあかたのでこのことが次の世代もおすれぬいでほしいしこれからは日本は戦争もいづくのうでいづくのうでほしいとも思いました。あと、7000℃の少年というのはリトルボーイというのが少年で表面温度が7000℃というからというの途中でおくがしまし原爆おんておくれはいいのに、こんなことがおすれぬのにも思たのでおんてほしいでも、すちうな体着食をきかせておくれありがとうおんてほしい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ほくは、今回の原爆先生の話を聞いて改めて戦争はひさんなことだと感じました。その中でもリトルボーイの力で人がすみになるのは想像しただけでできず、としました。リトルボーイの爆発した時は7000°なので太陽の周りよりもあついでとてこわいです。原爆はとてこわいのでもうどこの国でも戦争はしてほしくないです。今度時間があれば資料館には行っていろいろなことを学びたいです。また戦争でなくなった人たちにキ手をあわせたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、この話をきいて、原ばくとい  
うのはおそろしいもので、今私  
たちがそうなのたらと考えると  
おそろしくて、たまりません。本当に原ばく  
の現場にいないと分からない体けん  
はとてもきちょうでそのおはなしを  
ちよくせうまけることは、すごくこ  
うえいた"と思いました。

原ばくでなくなった人たちは「とにかく生き  
たい」という気持ちがあつて、生きてい  
る一秒一秒がものすごく大切  
で「神はできることしかしれんはまた  
えない」というのは、またあらためて  
考えるまかいができたのでとても  
かんしかしていつこれからも、  
一秒を大切にしていれば10分もあつた"に  
生きてはいけなくて、1分をたのしもう  
と思いました。

今回はお話し本当にありがとうございました



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日原爆先生の授業を受けて原爆のひさんさをあらためて感じました。お話をきいたり、映像を見たりして気付いたり、感じた事は、ひばく者のかけと"などのけがです。

ひばくかけたり、しほ"が見えたりしていたと話をきいて、とてもおそろいなと思いました。

あと1kgのいう数値にとってもビックリしました。1kgしかばくはしなくても広島は、とても大変なじょうきょうだったので60kgす"てか"ばくはしたら、どうなっていたか想像もつきません。兵隊さんたちは、ひばくした方がせくなってしまう人を見るのか"とてもつらかったと思います。今日のことから、これから、げんばくの事などをいしきして生活していきたり"なと思いました。

今回、私たちに、広島のげんばくにつ"りておしえてくださってありがとうございます。とても勉強になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は最初この授業をうけていなかったとき、原爆がどんなにはげしいのか、わかりませんでした。でも、原爆先生の話をきいたら、原爆のことがとてもこわくなりました。熱線は、太陽の熱さ、6000℃よりも熱く、衝撃波の速さも、毎秒500mと言っていました。そんな原爆が広島に落ち、約24万人の人たちが被爆され、14万人の人も死亡してしまいました。池田義三さんたちが手をさしのべても、皮がはがれおちたり、そのままおれてしまって、命をおとしたりした人がとてもかわいそうでした。その中では、勇気を出して、けがの激痛にたえたり、生きたえようとしている人もいました。私がへいたいさんたちの立場だったら、なんとかして、その人たちを救ってあげたかったです。これからは、戦争などを起こさないようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの話を聞いて、今の時代は、戦争は無いから、平和だけれど、前までは、あなたにひどいことがあった、と思うと、すごく悲しく思いました。

けがを治すのは、大変なのに、急いでいる時に、呼ばれては、もと大変なので、兵隊さんたちは、苦労しているんだな、と思いました。

ぼくは、今、ふつうのごはんをたべ、ふりに入り、気持ちが良いふとんでねる。毎日家でくまにしています。

全部があたり前なので、兵隊さんの気持ちになつた。感謝をしなくては、ならないなと新たに、感じ心に思いました。

ぼくたちが生きていない間でも、戦いがたくさんあったので、ぼくたちも、かんたんに命を無だにしたいくないです。

隊



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞いてあらためて、戦争はとても  
ひさんなものだ”と知りました。

もし私たちがすんでいる町に「リトルボーイ」がおちて  
きて、たくさんの方が亡ると思うとすごくすごく心が痛  
みます。そして原爆をうけても助かった人々をたすけた  
軍人さんたちを私はとても尊敬します。

私たちは今現在このように平和に暮らしていますが、今か  
ら70年前にヒロシマやナカサキに原爆が落ちたことを  
聞いて70年前の人々はとても苦しんでいた人だ”と思い  
ました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

まず、原爆先生の特別授業を受けて  
原爆のすごさが少しだけ知れたと思っ  
ます。ビルの前にすわっていた人の影と  
かは原爆のすごさをかた、ていまして、  
私はとくにおどろいたことは、

「1kg, しかねんしょうしてなくて  
60kg全部だ、たさどのくらいかの  
いかにあるのだろうか、どのくらい  
の被害があるのか」と思うとこわく  
なってきます。とにかく、原爆が  
とてもおそろしいものだ分かりました。

この事実を私は色々な人はなし  
たいと思います。もうあんなこと  
戦争などはもうおこさないように  
どんなことがおきたのか、とかを  
伝えていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この授業をして、戦争の苦しみや悲惨さが分かりました。特におどろいたのは、広島のリトルボーイが60kgをのせたうるの1kg(ゴルフボールくらいの大きさ)で死者が14万人もでるということと、死亡率40%で5人に2人の確率で亡くなってしまうということです。でも、広島の人には失礼ですが、京都に原爆が落とさなくてよかったと思いました。理由は、1000年以上大切に残してきた重要な文化財があるからです。もし、落とされていたら、今まで大切に築き、残してきたのに建物や寺が焼かれていたら、日本全体がショックでしかたなかったと思います。このようなことを学べたのも、意見が生まれたのも、先生のおかげです。90分の長い時間、口を動かし続け、おつかれになさったと思います。なので、ぼくはこの原爆の授業のことをこれから生活に生かしていきたいと思います。本当に長い時間、おつかれ様でした。そして、分かりやすい説明ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、今回の原爆先生の授業を受けて、原爆のこわさや、どのような被害を受けたのかが、よくわかりました。

原爆先生のお父さんは、足をけがした女の人を救ってあげた事が、特に印象に残りました。

私は、今回の「7000℃の少年」という題名で、初めはなんの事が全くわからなかったけど、広島に投下された「リトルボーイ」の事かと思います。

映像で、一瞬で人間が灰になる所を見たので、とてもこわいと感じました。

これからの日本では、このような戦争は起こらないと思うけど、絶対に起こさないでほしいです。これから、このような体験をしたことを、もっとも、と広めて、日本の原爆について知ってほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生に広島原爆の話  
を聞いて、戦争のひさんさと原爆  
のこわさや、くわしいことを話し  
てくれました。

その中で特に心に残  
ったものは、原爆先生のお  
いさんの兵士だったこ  
ろの話と、原子爆弾の  
説明の話です。兵士だ  
たころの話は、広島で  
原爆がおちた時の話  
で、ひさい者を助けよう  
とした時に皮がはがれおちた  
いったところがとてもこわ  
かったです。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/

私は、原爆先生の話を聞いて、とても、心が痛みました。

今では、とても考えられない、過去の事実、そして、何と知らなかった、広島長崎の国民が、無実の罪で亡くなったと思うと、胸が、苦しくなりました。

特別授業を受講しておどろいたことがたくさんありました。

その中で、特におどろいたことは2つあります。1つ目は、熱風が7000℃ということでした。しかもその熱風につつまれただけで、人間は、黒い炭になってしまうことです。私は、それを聞いたとたん、鳥肌がゾクゾクと立ちました。太陽でさえ6000℃なのに、7000℃の太陽でスカイツリーの第二天望台の所まであると、熱いところではなく、人や物も一瞬で無くなってしまうほどの熱さだと思いました。

2つ目は、「kg」という数字(単位)です。これは、ゴルフボール、たった1個分のウランで、広島町が焼けてしまった事におどろきました。私はそれを聞いた時に、すこく怖く、なりました。そして、今でも「後遺症」で悩む人々がたくさんいます。

だから私達は、亡くなった人の分、そして後遺症で悩む人々の分も、一生懸命に生きていくことが大切だと思いました。そして、私達が、次の世代にこの事を言い伝えて、二度と戦争がおこらないようにしなければいけないなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾で多くの命がうばわれたのでもう原子爆弾を使ほくはないと思いました。

原子爆弾の悲さんが池田義三さんが書いた日記からとても伝わり被爆してしました人はとてもかわいそうだと思いました。

原子爆弾は太陽よりも熱く、そして太陽よりも近く爆発したので、ものすごく威力の強いものだと思います。

もし京都に原子爆弾が投下されてしまっていたら京都の重要文化財などが焼けてしまっていると思うので、京都に原子爆弾が投下されないでよかったと思いました。

この原爆(戦争)の悲さんを家族に話して原爆は絶対にしてはいけないということを伝えていきたいと思いました。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

授業を受ける前は、戦争の具体的な内容を知りませんでした。しかしこの授業を受けると、原爆がどのようにして投下されたのかなどということが分かり、戦争がどれだけ悲惨なことがよく分かりました。

僕がこの授業を受けて一番心に残ったのは、題名でもある「7000℃の少年」です。これは温度が7000℃にもなる、広島に投下された「リトルボーイ」です。なぜならこの「リトルボーイ」のウラン1kgが燃焼したただけで広島が一変したことに衝撃を受けたからです。たったゴルフボールサイズのウランで14万人もの人が亡くなってしまったことが悲しいです。

今回の授業で、原爆として戦争がどれだけ怖いものかあらためて思い知らされました。たった1回の戦争で何十万人もの人の命が失われていきます。人々の命を守るためにも、そしてこのような悲惨な状態にならないうために、戦争はしてはいけないうたと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

いきなりばくだんがおちてくるのはこわ  
いと思うそれを受けとらなにかは  
かれるのはすごいワロテスクビリはだ  
かなんじもなんじもたちました。  
そういう事が日本でまたおこたら  
らと思うとすごくこわいです。しかも  
太陽でも6000度なのにそれを受けま  
わる7000度なんてすごいけど危険なの  
でつくってほしくないです。でも今では  
それよりすごいばくだんがほかの国もあ  
っているのだからこわいなあと思いました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原はくについては、あまり知らなかったのですが、今回のお話をすごく勉強になりました。

はくさんが落ちた時の様子がわかりました。私も広島の人形会に行きたい

と思いました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の話を聞いて、改めて、戦争がひどいことや、悲惨さ、むごさを感じました。しかも、5トンの原子爆弾がおとされたのは、すごくこわいことだと思ったし、その原子爆弾で、被爆した人の皮膚はただれ「助けて…」と助けを呼ぶ姿を想像するだけで、いやになりました。そんな人たちを見て助けたりした、原爆先生の父、池田義三さんは、すごいなと思いました。しかも、外周が7000℃という、太陽よりも高い温度の球体が、地上600mまで近づいてきたということがとてもこわかったです。爆発の時、人は、一瞬で消えて、黒い影のしみだけが残るのはこわいと思いました。私か「知らないことがたくさんあったし、こわいこともあったので、戦争はやっぱりこわいと思いました。でも、私たちにとても貴重なことを教えてくれて、ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆がこんなにも、ひさんで、大変だと  
改めてびっくりしました。私は原爆で七  
なった方が14万人もいたのは、初めて  
知って、死亡率が40%もあるとは思って  
もいませんでした。しかも、人が、いっしょ  
んで、いなくなってしまったので、少し、気持  
ちが悪くなってしまいました。「これ  
が現実なんだな。」と実感しました。  
なので、原爆先生の特別授業の  
後、家に帰り、授業の事はなすと、  
母や父が「原爆は、すごくすごく大変で、  
これからは、原爆がおきないでほしい  
よね」と言っていました。だから、こんなに  
きょうな、授業をしていただけで、  
かんしゃの気持ちは、かりです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

私は、社会の授業でしか原爆のことを知らなかった  
ので原爆先生の話しを聞いていろいろな  
ことが分かりました。原爆の大きさや温度、  
くわしく分かってよかったです。実際に体験した  
人の話したたのですごくリアルでちょっと  
こわかったけど映像や写真なので説明して  
くれてたのでとても分かりやすく原爆のこ  
とが分かりました。私は改めて戦争はせうたい  
にすることはいけないしすごくこわいことなの  
がわかりました。私はこの話しを聞いたこと  
を家族や話しを聞いてない人などに言って  
戦争はせうたいにすることはいけないと言  
うのをたくさんの人に知らせたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の話で思ったことは命の大きさです。命は1つだけ二度ともどらないものです。それが原子爆弾によって14万人もの命がなくなりそのうち2万人が何も知らない間にいっしょんで去ってしまいました。ぼくは病死やじんまひなどの死、しかなかったものでした。しかし目の前の人がいっしょんで消えたとき聞き考えられませんでした。映像を見てこれが現実なんだと改めて分かりました。原爆はぼくが思っていた以上に過激なものでした。トラックが進んでいくことに被爆者の様子が変りついに全身をヤけどしている人が増えているのが分かりました。これで原爆の大きさ分かりました。このような威力があるはずだと思いました。今ぼくがいる場所が平和でずごくうれしく感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原子爆弾は普通の爆弾よりも強いものの爆弾だと思っていたけれど原爆先生の授業を聞いて原子爆弾の恐ろしさがわかりました。

例えば原爆病や衝撃波の速さなどです。衝撃波が音速よりも速いということにはびっくりしました。

原爆先生の話はとてもわかりやすかったけれど「おもわず耳をふさぎたくなるような場面もたくさんありました。

原子爆弾に関する色々な知識も教わってとても役に立ちそうです。

例えば1kgのウランだけで済むいい力だ。たのとか、死亡率や被爆率などです。今日は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはたったろいのの小さな兵器で14万人の  
 人の命が失われてしまったという事に  
 衝撃をうけました。それにたとえ生き  
 のびたとしても、おと原火暴病などの  
 後遺症などに負傷から半世紀たつた  
 今も苦しみを続け、さらにその次の世代、  
 次の世代とおと人々を苦しめている事も  
 とてもショックです。ぼくは、日本でここまで  
 悲惨で残酷な、悲劇が起きた事を  
 知っていたながらも、今だに原爆を作  
 たり、持ったりしている国があることが、  
 非しくまた恐怖でなりません。たった1ヶ  
 一つの都市を火の海にするような、  
 兵器を今の科学で改良してしまえば、  
 一つの国を、下手をすれば世界を滅しかね  
 ません。今すぐにでも、原爆を捨て、製作を  
 止し原爆の製作技術をこの世から、  
 消し去る事が世界の平和のために、最も  
 良い選択だと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

宿

ぼくは、がんしばくだんというたった一つの道で人の命をうばいしやうしょうをおわせ、病にもかからせてしまうのでとてもこわいと思いました。

ぼくは、話をきいているだけでとてもこわかったけど、しばくだんをめのあたりにはした人は、それ以上にこわかったと思うので二度とこのようなことにはなつてほしくないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆のことを、あらかじめ知って  
広島の人とかはとてもしかたないだろうな  
と思いました。何も矢張りいのにい  
きなり原爆が落ちてきていつのまに  
か町とかはは、色にそまって、こういう  
ことを今考えることでもおいて。人々が  
やけ死んでいき、生きていたとしても、ひる  
がやけて、くるしんでいることとかをそうぞう  
するととても悲しいです。日本はこういう  
出来ごとを二度と起こさないでほしいと思  
いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて、改めて原爆がとても怖いものだと感じました。

原爆の熱は太陽より熱いということも初めて知りました。

原爆のリトルボーイに含まれているウラン60kgのうち1kgが燃焼しただけで広島市人口35万人のうち14万人が死んでしまうのはとてもおどろきました。

衝撃波は秒速500mで、時速にすると1800km!とても速いものなんだと思いました。

原爆のすごさ、怖さを改めて感じました。ありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今日原爆先生からさまざまな  
 事を学びました。一つめは昭和20  
 年8月6日午前8時15分の原子爆  
 弾投下(ヒロシマ)の死と蒸気が40%ひ  
 ばく率が70%という事です。アメリカお  
 軍はいくら日本がルールなどをやがたか  
 らとはいえ人を使って実験をおなじする事  
 があらためてごんくたしかんしました。二つめ  
 はその人がいなくなったら必ずどこかのたれかが  
 悲しいのになんでそんな事をしたんでしょかとい  
 うこと。三つめは今の時代のありがたみ  
 です。今は戦争もなくて日本という国は  
 安全で安心、ぼーとしていてもおきなるとい  
 えます。今から100年前は逆です戦争をしてい  
 ました。今もこの世界では戦争をしている国も  
 あります。その国に1つ言えたら戦争をし  
 ても何も悪い事はないと言いたいです。感想  
 これから先、ずっと戦争のないう国になっ  
 てほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

昔は、戦争などがあり、原爆などで  
アガイに ぁって いる人が ところも 多  
いことが わかりました。昔、アガイ  
いし、あふ人は ところも わか  
りませんでした。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、昔にそんな原子火暴弓単が落ちてい  
ることをぼくは、あまりしりなかつたし、想像し  
たこともなかつたので言舌をきけて、よかつたと  
おもしても、とはやくに戦争が、あつたは  
原子火暴弓単が落なかつたし死者も14万人  
もでなかつたとおもつたら今度は、戦争を  
日本は、や、てほしくないといバからおもいま  
した。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほくは、戦争や、原子爆弾等特別授業の前までにはそこまでよくしりませんでした。しかし、この原爆先生の特別授業を受講してから、ほくは、戦争に対する考えが自分の中でなにかかわったような気がします。

最後に聞いた手紙と5分間のビデオの内容を必ず「あすれす」に、この戦争ということ、自分の子孫に伝えていきたいと思ひます。

今の日本は戦いもなく、平和ですが、他の国々ではまた戦争をつづけている国があるので、今の原爆先生の話をきいてほかの国々にも戦争をやめてほしいです。

ほくに戦争ということもここまて考えさせてくれてありがとうございます。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生のはなしをきいて  
 ぼくは戦争をわいと思いました。  
 戦争でいさたくてもいきらぬ人が  
 たくさんいてかわいそうだと思  
 いました。助けてとよい声もいつは  
 いあったし助けられいし広島は  
 げんぱくをおとされてやけ死んで  
 くる人たちもいりいりいたしいまの生  
 活がすごいとぼくは思いました。  
 ぼくは戦争をやめるにはどうすれば  
 よくなるかを家で考えました。  
 戦争をなくすためには人と人か  
 がよくあごしけんかをしず生活  
 したら戦争がなくなると思いま  
 した。ぼくは原爆先生のはなしかげに  
 気がついたのでよかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話により、戦争とはとても大きなものであり、二度と繰り返してはいけないものだと思います。

原子爆弾の6分の1のウランが爆発するだけで、広島を消すには足りなく、あり今の技術なら、全てのウランを爆発させられてもし、

戦争がおいたら、地球が滅んでしまいかもしれないので、戦争は、いけないうちで、あると、後世へと残していきたくて、

原子爆弾が爆発した時の球体の中心の温度が100万℃であり、その外側でも17000℃で、太陽の温度である6000℃をこえているということは、すごいことで、その爆発により、なくなってしまった人々、

戦争によりなくなってしまった人は、とてもかわいそうです。

原爆先生の話は、戦争はいけないうちで、あると、後世へと残していきたくて、感いさせてくれました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは前々た戦争にわいなの原爆にわいなと思っていました。今回の話を聞いて本当のこおさをいっかんしました。でもそれを助けに行く兵士さんもあいなし思いました。ぼくがあの時兵士だったら仕務をえむいてこらされてもせったいあんなしごとできませんぞした。しがんはどの事もとておくれくわがかり「リトルボーイ」あれは本当にこわいと思いましたが「コンクリート」に火をきつけた写真はそうぞうでできまぬでした。最後に説明していただいた原爆病もこわいとおおいはたやはりこ人の話をきいて原爆はおとしたら本当はまわいと思いましたが、こんな兵器を作る人間もこわいと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生 大話 ありがとう ございました。

原爆先生のお話は生かしくて少しこわかったけれど  
おかげで原爆のことが被爆した人たちのことがよく  
わかりました。原爆は、太陽以上の高熱ということが  
とてもおどろきました。それと衝撃波の速さが音速  
よりも速いこともおどろきました。また、広島の人か  
5人に2人も死んでしまうのはとてもおそろしいことだ  
なと思いました。そして1kgだけのウランが  
でもとてもおそろしい威力があったのに、60kg  
もあるウランがばくはつしたときはどうなってしまう  
のかと思いました。その二雲のでき方もおどろ  
きもなくなりました。本当にお話ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

とてもために、なりました。何千となどは、きいた  
ことがなかったのので、とてもびっくりしました。昔の人は  
こんなこわいたいけんをした、と思うと、私は、今の時  
代にうまれて本当に幸せだとじっかんしました。

戦争という言葉も、かるく思っていました。この  
授業で、そんなにかるいことじゃないと思いました。  
私は、今日聞いたことを、さっそく家族に言話し  
ました。すると、みんな、知らないうちが多量、家族  
で戦争について見直すことにしました。これが  
らの未来は、せつたいに戦争をしない世界を  
私たちがつづいていきたいです。本当に、ありがた  
ございしました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生のお話をきいて戦争のむさ  
さごとくさなどをしりました。

私が戦争の地点にいたがたいきれません。

私たちがまだおけなかの中にもいないときに  
こんなことがあったなんでとてもかんがえ  
られませんでした。

今、私たちの生活は昔とくかべたがとても

私たちは、とてもゆうふくなく生活をしているという  
ことがあらためてしりました。

このことを私の家族や友達、自分の子ともにも  
つたえて「また」と思ひます。

今回は、大変きょうな日になりました。

どうもありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先生のお話を聞いて、今回改めて原爆の  
こわさや、ひさんマがわかりました。原爆が落と  
されても、立ち上がり、右往左往できるのは  
すごく勇気のいることだし、私がそのときに  
いたら、立ち上がる気かじなっていたらうし、  
たくさんのお話を聞いていたのと同じと思いました。  
資料などを使って、わかりやすく説明して  
くれて、本当にありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いてとても勉強になりました。

たとえばばくだんをおとしただけで一人、人がやけてこなになってしま

たり、一っおとされただけで何千人もの人が命をうしなしてしまいとても

悲しくなりました。私は、原爆先生が言っていたことを

本当にあ、たことたとは思いたくありません。

だけど本当にあて、とても悲しくなりました。

原爆先生が話していたただけたおかげでいろいろ

わかって、ありがとうございます。

わたししょうじきせんそうは、もともとやらないで  
ほしかったです。でもバジの人がいたので

よかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆について、あまり知りませんでした。しかし、先生のお話を聞き、よく理解することができました。学校で学習したときは、あまり深く考えてはいませんでした。が、広島原爆は、死亡率が40%という大変恐い出来事だ、たんだと思いました。また、爆弾を投下したときの広島の地上では3~7000℃と聞いて、太陽は6000℃なのに7000℃ぐらいになったら私だったら耐えきれないなと思いました。現地にいた人々は、とても怖かったと思います。とても貴重な体験をありがとうございました。聞いたことをしっかり頭に入れて、生きてくても生きれなくて死んでしまった人々がたくさんいることを思って、がんばって生きていきたいなと強く思いました。そして、いろいろの人に教えてあげたいと思います。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほくは原爆先生の授業を受けて戦争で死んだ人のためにも生きていかなければならないと思いました。死にたくななくても死んでしまった人のためにも生きていくことが戦争で死んでしまった人のために一番できることだと思、たからです。しょう来の子供などにもこの話をきかせてやろうと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は今回、原爆先生から原爆のこ  
ついてお話を聞いて、二度とあのような  
あやまちをおかしてはいけないと  
思いました。一瞬で広島町の町が焼け  
野原になるなんて、今までは想像  
もつきません。戦争をしてもとくする  
ことは何もないと私は思うので、  
戦争で亡くなってしまった人たちの  
ためにも、二度と戦争をしてはい  
けないと思います。そして平和な  
日本を築いていきたいです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を聞いて、改めて戦争が二度と起きてはいけないと思いました。

原爆ドームや平和記念公園に行った事があるのですが、爆弾を落とされた広島の人々の模型がとても怖かったのを覚えています。

それでも、本当はもっとすごかったなんて聞いた時は驚きました。

もし、自分が池田義三さんの立場だったらと想像すると、正直言って、いやだなと思っています。

もう一つ、驚いた事は、「エラ・ケイ」が落とされた時の町の様子です。

地上600mに太陽より熱い塊があるのは、人や生物がみんな全て無くなってしまふので、怖かったです。

また、原爆から70年もたち、多くの方が被害者となったのに世界では戦争などが起こっているのはとてもバカらしく感じます。

人を何万人と傷つけてまで、自分の国が勝ちたいという事に理解ができません。

戦争を繰り返しても、もっとじっくり国と国で話し合い、互いに理解する事が大切だ”と思います。

今回は、原爆の事について、色々教えていただき、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞いて、あらためて戦争をやってはいけないと思いました。17才で戦争に行かないといけないと聞いてびっくりしました。私には兄がいます。もし今戦争をしたら、兄や父が戦争に行くことになるので行ってほしくないと思いました。原子爆弾が落とされたら、こんなにも多くの人か亡くなったり被爆したりするので、まちがえても日本は戦争をしてほしくないと思いました。あと、日本は戦争で、きせい者がでているので、もし今後日本が戦争をして、ほかの国に爆弾を落としたりしてほしくないです。こんなにも多くの人か命がなくなることを知っているから、こそやてほしくないと思いました。この話を色々な人に伝えていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

土曜日、原爆のことを教えて下さり、ありがとうございます。戦争で原爆が投下されたことや、原爆は爆弾よりおそろしいものだという事は知っていました。でも原爆が投下されたことで人が消えるという現象が起こったり、皮ふがとけてトラックの荷台にのせようとしても皮ふがはがれてのせられないということがあったことは全く知りませんでした。

私は原子力発電所で、ウランやプルトニウムを使って発電していることは知っていました。広島でウラン、長崎でプルトニウムの原爆が投下されたのは、始めて知りました。

今回の授業で原爆のおそろしさ、戦争のこわさなどを知りました。大人にならば後世の人に伝えたり、今戦争や内戦をしているアジア、アフリカの人たちにも教えたりしたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆によって亡くなった人や今でも被爆が苦しんでいる人がいるので戦争はぜったいにしてはいけないことだと思いました。それに、約3000人が原爆(原子)が1kgしか入っていない原爆が死者を14万人を出すのが怖いなと思いました。それと同時に「何でこんなことをするんだろ」と思いました。

私もこんなことがあったら、すぐにくじけていたのに池田義三さんはくじけずに希望を持ちつづけていてすごいなと思いました。でも、アメリカ軍が原爆を落とした理由が原爆の破壊の効果をためたためのものだったということにびっくりしました。それで人をたくさん死なせちゃうのさひどいなと思いました。

私は将来、この話を自分の子供などに話したいと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお父さん、池田義三さんは、本当に小さな原爆の場に居て、苦しみ、生き残っても、なおも、後遺症で苦しみ死んでいく…。たった1つの原爆で死亡率40%だなんて、しかも、衝撃波の速さが音速をはるかに超える、毎秒500m。そんな恐ろしい物を、今から、約60年前日本の広島に落ちた…。それだけで「ツッ」とします。最初、「7000℃の少年」の意味が全く分かりませんでした。7000℃の少年？7000℃？溶けちゃうよ？って思っていたら、だんだんと話を聞いていく内に、分かってきました。広島に投下された原爆の名前が「リトルボーイ」という名で、意味が「少年」、とか、「小さな子」という意味だそうです。そして、長さ3.12m、重さ約5t。ティラノサウルスのかむ力が約5tと言われているので、想像すると、大勢の人々が、ティラノサウルスにかみくだかれる感じ？かな。そして後3には、翼の様な物が付いていて、風をつかむんだそうです。実際祭りにリトルボーイは9632m地点から投下され約6km飛んだそうです。そして地上から5600m地点で爆発したそうです。そして爆発した広さは、直径約200m、中心温度約100万度、表面温度約7000℃、600m離れていても、3000℃近くの温度が来るそうです。この話を聞いた時私は、「7000℃の少年」の意味は、この爆弾、すなわち原爆「リトルボーイ」の事ではないのか。と、多分そうだと思います。私は、アメリカが許せません。たしかに日本は悪い事をしたと思います。でもそれに腹を立ててや返すのはまちがっていると思います。しかも広島だけでなく、長崎にも原爆を落とすなんて、絶対にまちがっています。腹立てたなら、手紙なんかを送って、それを見た日本が素直に受けとめて、正直におやめれば、戦争はなか、たかもしれないと、私は思います。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の特別授業ではたくさんの事を学びました。原子爆弾投下で生き残った人が電話局の地下のトイレにいて生き残ったのはとてもすごい事だと思いました。原爆病は、おう吐や下痢をして米つぶぐらいのがんが体のいろんな所にいて、亡なっている人やいまでも原爆病に苦しんでいる人もいるので原爆は、こわいと思いました。原子爆弾投下でたくさんの方が大やけどをした人は、皮がむけて肉が見えている人もいますので原爆でこんな大変なケガになるのでこわいと思いました。死者を運ぶ時、おう吐までして運んでいたそうなのでほんとに大変だと思いました。今日の授業ではたくさん学びいろいろ教えて下さってありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は広島市の原爆について、何度か歴史の授業で聞いたことがあったけど、原爆先生の授業を受けて、改めて原爆がどんなにひどいものか、感じる事ができました。授業では原爆先生の話を聞いたり、写真やビデオを見てきたけれど、中でもウランという原料約1kg分だけで広島が壊滅した事になったこと、原爆投下地の選り方、原爆の体験についての話が心に残りました。原爆の体験についての話では、とてもはく力があり、私は実際に原爆を体験したことはないけれど、そのころのつらさを悲しさかともよく伝うてきました。このお話を二度とくり返さないうえに私は家族の人たちや友達、将来子供たちへ伝えていかなうと思ひました、原爆先生、ありがとうごひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、かまにはつういうこわい  
ことがおこっていたのはと  
てもびっくりしました。  
特にびっくりしたのは、ちばく  
りつが70%もあるので10人に1人  
ひがいをうけているのがばら  
くりしたし、3000℃の高温で  
水分がぬけて体じゅうにやけどを  
おってひがいはがれてしまって  
すごくグロテスクでした。  
今はこのばくたんとよりも1000倍  
も強いばくたんとを落とせるので  
すごいと思うけどこわいとも思っ  
ました。  
ぼくは大人になったらいろんな人に  
このことを伝えたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して、分かったことは、戦争はとても悲惨なものであるということ、もう二度と起こしてはいけないものだということが分かりました。また、原爆先生のお父さん池田義三さんが、原爆史料館の原爆の被害者を再現したものをみて、「きれいすぎる」と言った理由は、実際の原爆の被害者はもっと悲惨な姿であったということが分かりました。あと、ぼくは原爆が落とされる候補にならぬ都市全てが天候が悪かったら原爆はどこに落とされていたのか不思議になりました。ぼくは、長崎と広島に落とされた原爆が違うことが分かりました。ぼくは今回授業を受けて、戦争のことをもっと知りたいと思いい、また、もっと戦争について考え直したいなと思いました。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは先生の話を聞いて今じゃ考えられないような聞きたくない話だと思いました。広島はリトルボーイの積んであるウラン1kgで広島をいなくなせて存在していた人たちも人じゃなくなったと思うととても悲しくなってきました。しかし今はたくさんの方がリトルボーイより悪い兵器をもっていると思うと今も平和ではないんじゃないかと思えます。アメリカが原爆を投下したのが広島でしたが戦争でおばあちゃんやおじいちゃんが死んでいけばぼくは産まれてなかったと思います。そういうことを考えるととてもおどろかしくなってきました。なのでこれから先は戦争がおこらないでほしいと思います。これから子どもができた場合はこの話をしていきたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞いて、戦争はとても危険で周りの人も巻きこむので、とうとう絶対してはいけないひどい事という事が分かりました。国語で勉強した「川とノリオ」という物語も戦争の物語でB29爆撃機について少し書いてありました。B29爆撃機はどれほどの被害をうたがは知りませんが、とても悲さんでひどい事をした機という事はよく分かりました。しかし、アメリカの技術は昔でも発達しているなど少し感心しました。候補になった都市では色々な都市が被害を受けたなど思いました。日本だけが地上戦を行って、日本だけがこんな長くてつらい戦争をしなければいけなかったらうと思いました。私も実際に広島に行って原爆ドームに行った事があるのですが、その時母がそこで写真をとってみると、オーブと呼ばれる靈魂がたくさんうつりました。なので戦争の被害者はとてもつらかったらうと思いましたが、この特別授業のおかげで戦争はもう二度とくり返してはいけない事という事が分かりました。色々な事を教えてくださって本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生の特別授業を受講して学んだこと、おどろいたことが2つあります。1つ目は「ウラン」です。ゴルフボールくらいの大さきで広島市ほとんどの人が亡くなってしまおうと「いうこと」です。さらに広島市人口 35万人のうち被爆者数は24万人(70%)死者数は14万人で死亡率40%でさらに1人が死んでしまおうと「いうこと」におどろきました。ウランは本当は60kgなのであと59個のウランが爆発して「いたら日本が危なかた」のではな「いか」と思「います」。2つ目は原子爆弾の温度です。中心温度100万℃周りの温度が9000℃と「いうこと」におどろきました。人が住んで「いるところ」でも3000℃なので、言葉に「できな「いほど熱」かたのだ」と思「います」。しかも体の水分がなくなり、衝撃波で体がバラバラにな、て「しまうほど威力」が「強「いこと」がわか「りました」。

僕はこの授業を受けて改めて戦争の怖さを感じました。このことを社会の時間にかけていきた「いで「す。特「に「あり「が「どう



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先生特別授業ありがとうございました。  
先生の話を聞いて思ったことは二つあります。一つ目は「リトルボーイ」がウランでできていたことです。リトルボーイはウランを60kgずつんでいてわすか1kgしか使っていないこととウランはしょうげきはの速さが秒速500mとすと速いことがわかりました。あとウランは1kgしか使っていないのに広島がすべてはかれました。またのウランはすごくおそろしいものだと思います。二つ目は原子爆弾投下された後の人たちの様子です。ひなん所に行く人たちはあんまりけがをしていないけどすぐけがをしている人たちは目、鼻、口、耳などがどこにあるのかわからないほどひどいおたということです。もしぼくがここで原子爆弾がおとされて生き残っていたら生きていけないほどつらおたと思います。でも昔の人たちは一生建命に生きてこの戦争をのりこえたのでぼくもこれからいろいろなことをのりこえたいと思います。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今原爆先生の授業を受けて、  
実際に日本のいろいろな場所  
に原子爆弾が落されていること  
がわかりました。

広島に投下された原子爆弾「トル  
ボーム」は少年もしくは小さな子という  
意味で、その原子爆弾は重力によって  
落下して、後者のつばさによって原子爆  
弾が回ることを防いでいるという  
ことがわかりました。そして、原子爆弾  
の威力は、家をぶき飛ばし人間を  
一瞬で蒸発させてしまうほどおそろ  
しい物で、そのけむりを吸うと原爆病  
という病気になり、この病気になると、おと  
したり、体中にがんがでるというおそ  
ろしい病気です。このことから原子爆  
弾は、多くの人を命をうばい、いろいろな  
街を破壊したり原爆病という病気に  
したりした、おそろしい物ということがわかりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、池田仁徳さんの特別授業を聞いて、改めて戦争のことを知り、仁徳さんのお父さんが、義三さんのマとやエ、ラ、ゲイ、リトルボーイのことがよく分かりました。原爆の候補になった都市が、広島や長崎の他に横浜、新潟、京都が候補になったなんて意外だなと思いました。落ちる時は、横向きに回転して、110ラウンドにぶら下がって落とすよりは9632mの地点が落とすのはすごいなと思いました。

球体の温度が7000℃っていうのは、とび太陽ぐらいな熱さで、すごいなと思いました。しょうけい皮の速さが秒速500mで音の速さは秒速350mで速いなと思いました。

広島市の人口が35万人で、そのうち、2万人がマの世を去るなんて、おそろしいものなんだということが分かりました。死亡率は4割だと言うことが分かって、おどろきました。ぼくは、一生戦争のない国を建てほいです。東京に原爆は来ほくないなと思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は3時間目の授業が終わった後には、授業の内容が心に重くのしかかってくる感じがしました。でも、被爆者や、その他の関係者の方々には、もっと重い物が60年以上のしかかっているという苦しみにたえていると思うと、私には何も言えなくなってしまいました。

ですが、この経験は、将来私達が未来を作っていく中で、多大な利益となると思います。

原爆先生のお父様は陸軍の兵隊としての活動はすごいと思います。目の前で死んでいた人、助けられなかった人をたくさん見ながら、作業をしていた事にも尊敬してしまいます。たしかに軍の命令でもあったみたいですが、それでも素晴らしいです。

最後の方の助けてあげた女性の話には感動しました。お姉さんを助けてもらおうとしていた弟さんの必死さがよく伝わってきました。お姉さんも助けてもらっている時に痛いのに、なみだ一つ見せない強さと、傷口にいる虫を専用の器具無しで取っていった兵隊さんの根気強さ、昔の人達の強さを私も見習わなくてはいけないと思いました。

私は大人になってから戦争をおこさせない様に昔は日本も戦争をしていたという事実を受けとめて、学んでいき、「こんな時はどうすれば良いのだろう」と悩んだ時にはきちんと考えて誰も傷つかない様に暴力ではなく言論で戦い、全員が納得できる様に努力していきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この授業をうけて、改めて単戈争の非さんさを知りました。原爆の事もわかってとても勉強になりました。

広島市の原爆ドームや平和記念公園などは、世界でただ1国の被爆した国の重要な文化財なので、機会があれば訪れてみたいです。

原爆などのかく兵器は絶体もう二度と使用してはならないとぼくは思います。そして広島のみならず、平和やかく兵器反対などの運動がおこればいいと思います。

原爆先生、今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

私はこの授業を受けて学校で習ったことより  
どれだけ戦争が絶対にやてはいけないことが  
わかりました。また、戦争にかかわった全ての人に  
感謝したいです。原爆が投下される条件が  
空襲が今までになかったところではかいの  
効果を見るためという話を聞いて、はかい効果  
を見るためにたくさんの人を命をうばったこと  
が許せないと思いました。そして一番心に残った  
のは、義三さんが平和資料館の人形をみて、  
「きれいすぎる」とおっしゃったことです。私はあの模型だけ  
でも見ていられないのですが、それがきれいすぎるとお  
っしゃられたので、原爆はそれだけ人体に大きな害がお  
よぶ、おそろしいものだとして改めて感じさせられました。  
また、先生の話で、当時広島市民の5人に2人が原爆に  
よって亡くなったと話されたこともおどろきました。小学6年  
で戦争についてとても許しくしてとてもよい機会で  
した。私はまだ実際に原爆ドームを見てはいませんが  
これから広島に行く機会があれば絶対にいきたいと思  
います。戦争について本やインターネットでも、と調べたい。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

知りたいたいと思いました。戦争についていろいろ話をしていただき  
ありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/9

私は、原爆先生の特別 授業を受講して、改めて、戦争は二度としてはいけない事だと思いました。戦争の事は、社会の授業で何度も学んでいたけれど、やはり、実際に戦争を体験した池田義三さんの息子の原爆先生から話を聞いて、より鮮明に戦争のことを知ることができました。ありがとうございました。

原爆先生が言った、 $1\text{kg}$ とはいったいどんなことに関係しているか疑問だったけれど、ウランがた。た  $1\text{kg}$  だけで大爆発が起きて、多くの人々が亡くなったと聞いて、とてもびっくりしました。その原子爆弾がスカイツリーとほぼ同じ高さで球体になり、中心がおよそ  $100\text{万}^{\circ}\text{C}$  と聞いて、私は第2展望台に登ったことがあるけれど、あの高さで爆発して、地上では  $3000^{\circ}\text{C}$  もあると聞いて、そんな事あるんだと思いました。しかも、人間の体内の水分が  $3000^{\circ}\text{C}$  の熱ですべて蒸発して、灰になって消えてしまった映像は

7357



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、話を聞いて、とてもびっくりしました。た、た1kgの重さのウランによつて広島市民14万人がなくなつてしまつたということは、とてもこわく、かなしいです。今後、日本、世界で戦争がなくなつてほしいです。

夏、に広島の実原しゅうかんで、たくさんのてんじ物を見ましたが、どれもひさんな物ばかりでした。そこで、戦争をおこさないために、戦争体験者の話の本で知つた戦争のひさんさ、むごさを家族や、友達など、につたえることで、ひさんさ、むごさを分かつてもらつて、これからおこさない取組をすることが大切だと思ひました。なので、今日の体験は、とても大切だと思ひます。今日は、本当に、ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話聞いて考えたことがあります。  
「どうして人間という生き物は戦争をしてしまうの  
だろう ですか。」

人間はさるとかとちがって言葉を発せら  
れるのに、なんで話し合いをして、解決しない  
のかな、とも、考えました。

戦争はしてはならないと思います。戦争をし、役に  
勝ったとしてもなんのメリットもないと思います。

負けた側から何かをもらって、そのことを喜ぶのは  
戦いたくもないのに国のために戦わされた人、とし  
て亡くなってしまった人に失礼だと思えます。

もう、自分の中では、「なぜ戦争をするのか」の  
答えは出しているつもりです。

「なぜ、人間は戦争をするのか。」

答えは簡単です。話し合っても話し合っても文を  
してしまうから、行動に出る。その行動という  
のが戦争なのです。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの話を聞いて、戦争の悲しさがあるためわかりました。大やけどをおったり、傷口がすく開いたりしてすく死にそうだと思います。とくに池田義三さんが、才の女の人を助けた話は、感動しました。それと知ったことも多くありました。例えば、原子爆弾リトルボーイのことです。リトルボーイは、後ろに羽がついて、回転せずに落ちることです。あとぼくは、原子爆弾は、爆発して、多くの人を殺したのだと思っていました。でも実際は熱で溶かしたり、蒸発させるということを知りました。本当のことを知れて良かったです。原子爆弾を使うと、14万もの人が死んでしまいます。でも今の技術だと国を全て爆発してしまいます。こんな悲しんで、悲しい戦争をくり返さないために、友達や家族、次の世代の人にも、伝えないといけないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話しを聞いて、原子爆弾の中心は100万℃で外側が7000℃で太陽より熱いんだなと思いました。もしも、原子爆弾が真上でぼくはついたら、地上はすごく熱くて、人がとけちゃうんじゃないかと思いました。広島市の人口が35万人なのにたいし、死者数が14万人がなくなり、死亡率が約40%だなんて、原子爆弾のいりよくは、広島の人を、約半分殺せるなんて、こわいなと思いました。しかも、爆弾がとつぜん落ちて、ぼくはつするなんて、広島の人々は、にげられなかっただのかなと思いました。義三さんは、このような時代に、軍人として、生きのびれたなんてすごいなと思いました。このような体験をした人の話しが聞けるなんて、もうないと思うから、この話しを忘れず、自分の子供にも教えてあげたいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほくは、この特別授業を受けて、改めて原爆の怖さが分かりました。原爆によって、たくさんの方の命がなくなつて、家もなにもかもうばわれてしまいました。広島と長崎にこんなことをして、なにも目的にしたのか疑問に思いました。原爆の外側の温度は、7000℃でそれが降ってくるなんて、想像できません。その熱線によって、人間の水分をうばわれて、いっしょに死んでいくのは、とても悲しいと思いました。先生のお父さんも、死にかけている人を見たり、死んだ人もたくさん見たということも想像すると、とても悲しくなります。ほくは、広島に今度行って、資料館などに行つて、その当時のことをはたして実感してみたいです。ありがとうございました。



## 原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

最初は「7000℃の少年」とは何だろうと思いました。  
でもお話を聞いていると、「リトルボーイ」という名前の原子爆弾で、7000℃もあることがわかりました。  
原爆先生のお父さんが体験した話を聞いて、  
とても想像を絶するほどおそろしいことだ、なんだなと思いました。また、「リトルボーイ」は、すごい力で、広島をこわしていったことがわかりました。原爆を体験した人の証言の中の、一瞬間で人が消えたというのにおどろきました。水分がなくなると、灰となってしまうということが、現実であることを知り、  
あらためて、原爆はおそろしい物だと思えます。私は広島へ行ったことがないけれど、原爆先生のお父さんが言った、「こんなにきれいじゃない」という言葉が、とても悲しく思えました。広島にある、平和記念館へ行って、いろいろな試料を見て、千羽づるをおさめたいと思いました。これからも、今回のお話を忘れずに、生かしていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回は、花の木小学校で授業していたとき  
ありがとうございました。

ほくは、小学校低学年くらいに「ヒカドン」  
などの本で原爆のことを少し勉強してい  
ました。それ以上の事を教えてくれたので  
して、勉強になりました。

先生の話を聞いているとき、昔勉強  
したことを思い出しながら聞いていました。

ほくは改めて原爆・戦争はとても  
おそろしいものだと思います。

今の日本は戦争をしていませんが、  
世界を見ても戦争をしているところ  
はたくさんあります。なので日本は  
これからも戦争をしないでほしいと  
思いました。

また、戦争をしない日本の社会をほく  
大切にしていきたいと思っています。もう、原爆の落され  
ることのない世界がいいと思いました。

最後に、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は特別授業をしていただきありがとうございます。  
 が、とうとうです。

原爆について、今日の話でよくわかりました。  
 原爆はとしても、このこと、このことがあつきました。  
 いっしょに「街がまるごと」になる、とい  
 うことは、今おこるとなると、とてもこわ  
 いことだと思いました。

原爆では40%の人が生き残る  
 しまうという。

とても多い夜です。

今は原爆いっしょに、  
 原爆ドームが世界遺産になつてい  
 ます。

ほくは原爆をたいけんしたことがないので、  
 といれたいたあひがは、よくあかりました。

ほくが原爆にあたら、すく弱まになつ  
 しまいました。

せむ壊れかあたら、

いっしょに、いっしょに、いっしょに。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いてから、やはり戦争や原爆の被害が大きいといは、多くの命がうばわれるのでこおいと思いましたが、幸三さんはこんな大きな被害を受けたのにまだ生きていたのでぼくは、すごいと思いました。ぼくは、あらためてこんなにも大きなばくだんをおとされたのによく無事に帰って来たので本当にすごいと思いました。このことから国と国の関係と人々の対策が必事ということが分かり、すごくでんきょうになりました。このまえは、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この原火暴の言話を聞いて、一番心を動かされたのは、原火暴資料館の所でした。被爆した人の人形を見た池田さんは、「きれいすぎる」と言った時、ぼくはその資料館にいったことはありませんが、言話から聞いて、とてもひどいじょうたいであったのはわかりますが、実際と人形の説明はあまり変わっていなかたように感じましたが、池田さんが体験したことをぼくがしているわけではないので、その人形を見た時の池田さんは、ぼくの想像をはるかにこえ、まだ小さいぼくが想像できるはらいを普通にこえていると思う原火暴の被害を受けた人々を、思い出して、「きれいすぎる」と言ったのだと思います。ぼくのおじいちゃん「原田の空襲」を体験していますが、原火暴のことはまったく知らなかつたので、お言話を聞いてよかつたと思います。ありがとうございました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の話を知り、原爆がこんなにもひさんだという  
ことを知りました。私が一番おどろいたところは、  
ウラン1kgで広島県がほとんどなくなってしまうほど  
のいカがあるということにびっくりしました。このこと  
を知って、ウラン60kgだと、どれくらいのいカがある  
のだと思ひ、少しこわくなりました。

あと、今まで、どうして広島と小倉、長崎が候補になつたのか  
が分からなかつたけど、今日の授業で直径5kmを超える、平  
野であること、その日まで空しゅうがなかつたという話から、こ  
の三つの都市が候補になつたと分かりました。

200mの球体の温度が太陽の6000℃よりも高く、  
地上も3000℃と、そこにいられないぐらい熱いのが  
すごいと思ひました。

この原爆で広島市の人の5人に2人が死亡してたくさん  
の人々が亡くなつて、いたことがすごくひさんでした。

今日は、90分もお話しをしていただき、ありがとうございました。  
この授業で初めて知つたことやおどろいた  
ことがたくさんあります。私も原爆のことを考えること  
ができよかつたです。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

特別授業をしていただきありがとうございました。教科書や資料集などで知る原爆の事はまるでちがって話しぶりによリアリティを感じました。実際に義三さんが体験されたお話しには恐怖も感じましたが勇かんだった事も示していました。私が何よりおどろいたのは人へのえいきょうです。原爆の真下にいただけで水分が無くなり衝撃波で体が無くなってしまったり熱線を浴びて皮膚が溶けてしまったり原爆病というおそろしい病気にかかったり...でも義三さんはそんな地ごくのような有様でも人命に救助しようとしている姿が話を聞いている内に頭の中に浮かんできました。本当に勇かんだったんだという事をしみじみ思いました。私は今回のお話を聞いて原爆は教科書で見る物よりもずっと大きく、ずっとおそろしい事が分かりました。そして、70年前に起きた事は絶体忘れてはならない事だと感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆の言葉を聞いたのは始めてだ、たのびいい体験でした。  
ぼくは、原爆があったのは、広島と長崎にだということは、知、ていました。でもくわしいことは、知、ていませんでした。ぼくがはじめて知、たことは、原爆ドームの本の名前があったことと、広島原子爆弾の名前がリトルボーイという名前だということでした。ぼくが知、ておぼろいしたこと、原子爆弾のリトルボーイの燃料がぼくはつしたのがほんの少しだ、たということ。ぼくは、始めて知、たことがい、だいなりのびとしてもいい体験でした、それは、じっさいにな



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆をおとすのはやけりためだ  
と思いました。しかし、原爆をおとすと、  
多量の放射能がたふすから、やはり、けんぱ  
くをおとさないと思つた。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

私は今日 原爆先生の特別授業を受けて、  
広島市の原爆ドームには行ったことはあるけど、  
被爆者の想いや苦さなどは考えたことは  
なかったのて、この授業を受けて、被爆者  
の想いを知ったうえで、また行きたいと  
思いました。

私は、広島市の人口が35万人で、被爆  
者と死者数 合わせて38万人で、5人に2人  
が亡くなってしまったということからわかり  
ました。それと、原子爆弾を落とすには、  
①直径5kmを超える。②平野であること。  
③空襲がなかった。という3つの条件がある  
ことがわかりました。原爆が落とされた、  
広島、長崎は、その3つの条件がそろってしま  
ったことが残念です。

私は、今日、授業を受けて、原爆のいかなど  
たくさんを知りました。今日学んだ  
ことを生かして、原子爆弾が落ちたというこ  
とをたくさんの人に教えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して、改めて、戦争はいけないということを感じました。戦争や原爆のことは前から悲惨だということはおわかってはいたけれど、本当は、思った以上に悲惨でおどろきました。そして、助かっても、原爆病で苦しんでいる人もいて、後遺症が残ったりするので核兵器はいけないと思いました。

原爆は、太陽より熱いものだったというのがびっくりしました。また、たった1kgのウランで町を破壊して、たくさんの人を殺したので、今の核爆弾はもと破壊力があると思って、こわいと思いました。

原爆が落ちたとき、人が一瞬にして灰になって人がいた所だけ黒くかげ"になっているというのや黒い雨が降ってきたというのがすごくこわいと思いました。

これから、戦争がおきないように、ぼくたちが戦争や原爆のこわさを教えていきたいと思いました。世界で戦争がなくなればいいと思いました。

原爆について、くわしく知ることができました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日は、お世話になりました。原爆先生の特別授業で、原子爆弾についてや、原子爆弾投下の時の様子を体験談や写真、ビデオなどでくわしく説明して下さいたので、色々なことを学ぶことができました。そのお話は、とても心に残る物で、悲しさや残こく、たくさんのお話がこみ上げてきて、涙が出てきてしまいました。原子爆弾の投下で、多くの人々が一瞬にして亡くなってしまったこと、大やけどを負った人々のこと、とても心に残りました。私は、体験したことがないのですが、原爆先生のお話をお聞きして、原子爆弾のおそろしさは想像を絶する物だと知り、このようなことは、決して起こしてはいけないと、改めて感じました。私達が現在、何不自由なく、幸せに暮らせていることがどれだけ素晴らしいことか考えさせられました。このような機会を与えて下さり、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受けて、戦争は  
たくさんの方の死者や家族を亡くす人がでて、悲しい  
ので、戦争は絶対いけないことだ”と思いました。  
爆心地では、屋根がこわれたり、外にいる人  
は、消えさるように見えて、川の中に入っても  
死んでしまうので、にげる場所がなくてとてもこわ  
いと思いました。でも、うらんが燃焼したのが  
1kgだけで本当によかったと思います。原子爆  
弾投下都市の条件は、被害の効果や結果みる  
ために、空しゅうがなくて平野であることが条  
件に入っていたのにひどいし、びっくりしました。  
原爆のときに放射線をあびて、原爆病という、  
病気にかかってしまった人はかわいそうだと思います。  
原爆先生の授業は、ふたんの授業では知ら  
れないことばかりでした。日本がもう二度と  
戦争をしないために、原爆や戦争の悲惨さ  
を家族や周りの人に伝えていきたいと思  
います。原爆先生の授業はとても分かりやすか  
ったです。ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、今まで教科書で読んたくらいでそんなに原爆のことを知りませんでした。先生の話を聞いて、原爆の怖さや悲しさがよく分かりました。初めて分かったこともたくさんあり、ウランが1kgでも、広島を焼き野原にしたことがとてもおどろきました。

そして、広島市人口の5人の中で2人が被爆していたので、悲しく思いました。そして、最もおどろいたのは、原爆くの中核部が100万℃ということと、落下したときの温度が3000℃というのです。あまりにも、温度が高く、100万℃や9000℃、3000℃という温度が想像が出来ないほどです。そして、目の前の人が一瞬でいなくなったというのもとてもおどろきました。

先生の体験した方の話も皮ふがはがれるというのが全く想像できません。

今は、空襲がどうゆうことだったのか想像できませんが、これは、次の世代へと伝えていきたいと思っていました。また、原爆ドームや、その時の写真がのっている所へ行ってその時の様子を見に行きたいと思っていました。私はさらに戦争をもう絶対にやめてほしいとバから思いました。お話をしてくれありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私はこの授業を受けるまで、ヒロシマ原爆のことをあまりよく知らなかったけれど受けてみて、ゴルフボールくらいのウランが火暴発してヒロシマの町がやけてしまったというところがこわいと思ったし人がーしゃんでくたけて、きえてしまったりしていて、原爆のいりよくがひどいと思います。

アメリカがヒロシマをしかうけきした理由や実際に、たいけんした人の言話しもくわしくきけて、いいけんができました。特に、やけしたでしまった人がとてもかわいそうと思ったし、かおや体がやけてしまった人もかわいそうだと思いました。

ヒロシマ原爆ドームが少しでも残っていたというところがすごいし、人の体がはがれおちるところがすごくつたわてきました。おとした原爆が太陽よりもあついのところから、とてもあつくて人がくたけてすみのようにきえてしまったということが、とてもそうそうができたし、ヒロシマ原爆直後のえいそうも見られてよかったと思います。この授業は、とても勉強になったし、ヒロシマ原爆のことがよくわかりました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆の話聞いて、改めて戦争はしてはいけないことだと思いました。

戦争を終わらせるために広島や長崎に原子爆弾を落として、なんの罪もない多くの人々が、爆弾によって亡くなったのは、とてもかわいそうだなと思いました。原子爆弾は、とても高温でこんなものが空から降ってきたら逃げる余裕はなかったと思います。太陽は地球から、1億5千万kmも離れているけど、原子爆弾は、東京スカイツリーとあまり変わらないくらいの位置から降ってきたので、近くにいる人は、もう熱いという感覚はなく、全身にやけどをおおっているような感覚だったと思います。リトルホーイにはウランが60kg積んであって爆弾を落とすのに使ったのはそのうちの1kgでした。

1kmでもすごい被害を受けたのに60kg全部落としたら広島や長崎は、どうなっていたのか想像しただけで怖いです。

実際に兵隊として務めていた池田さんの体験を聞くと、亡くなっている人をもつだけで皮ふがはかれたり、傷口をよく見ると、うじ虫がついていたりと、とても大変だったことがよく分かりました。

世界ではまだ、戦争が続いている国がありますが、一刻も早く戦争が終わって平和な世の中になしてほしいと思いました。

名前は裏面に記入してください



原爆先生の特別授業を受講して

原爆先生

表

私は今日原爆先生の父さんの  
 話を聞いて、原爆は、とてもよく  
 大切な事だと思いました。  
 たくさんの方が、話を、して、ま、  
 生き残、た、人、で、ま、大、き、な、け、い、  
 け、が、お、た、り、家、族、を、な、  
 関係、の、な、い、人、ま、で、も、か、  
 日本にはおこ、て、ま、た、と、思、  
 ても、か、い、て、ま、  
 これから戦争は、お、き、て、い、  
 事、の、で、原爆先生の、  
 お、そ、う、し、た、な、を、今、後、伝、え、て、い、  
 <人、か、一、人、で、い、え、る、と、戦、争、は、  
 少、な、<た、ら、と、思、い、ま、す。  
 かの、で、友、達、の、と、に、私、も、伝、え、て、い、ま、  
 たい、と、思、い、ま、す。









原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

お話を聞いて、今までには、原爆は熱だ  
けた"と思っていたのですが、衝けき波  
によって氷がぬけた後の方が"なくなつた  
とわかりました。実際に体験したお話  
を聞いて、それまでには、アメリカが"  
広島と長崎に落とされたこと"しかしらな  
かったけれど、生々しい体験を聞いて、  
よくわかりました。助けた女の人と、  
手紙で"やりとりをした"というのが、あ  
いと思ひました。京都が"有力な候補  
だけ"と占領しやすくしたり文化財を  
破壊しないようにしたりという、少し優しい  
一面もあると思つた。今日、このお話  
を聞いてから、戦争について考え、  
戦争は悲しい"から、やめた方が"  
いいと思ひ、原爆病など、国のせい  
で"罪のない人が"まきこまれたのが"残念  
だ"と思つた。